

あまっ子たんけん隊が行く

あまがさき あそ ば しせつ こ
 尾崎のいろいろな遊び場や施設をあまっ子にたんけんしてもらおうコーナーです。

たのしりょうかん 田能資料館



今回のあまっ子たんけん隊は、田能資料館の”古代米を育てて食べよう”に参加しているあまっ子5人です。

5月の田おこしから始まり、6月の田植え、7月の石包丁作りなどを毎月1回体験し、秋には、収穫・脱穀・炊飯の予定です。

かわばた ゆうき 村上 竜一くん やぶた あつし 荒 和帆さん
 (七松小5) (浜小6) (園田北小6) (立花西小4)
 かわばた えいと 瑛登くん (3歳)



古代米の田おこし・田づくりと直播き (5/17)



古代米
 古代米は、のぎ・毛がはえていて、成長すると背が高くなる。

※のぎ…稲の先端にある針のような突起。

塩水選
 芽を出す籾と出さない籾を見分けるために、卵が浮かぶくらいの塩水を作り、沈んだ籾を選ぶことです。(温司)

※籾…脱穀する前の外皮に包まれたままの米。

芽だし作業
 塩水選で沈んだ籾を皿に綿を敷いた上に重ならないよう並べて水を注ぎ入れる。

発芽 (5/22)



水を入れてから、5日目に籾から芽が出た。

苗代に植えかえ (5/30)

芽が出てから1週間ほどで、2cmぐらいになるので、土に植えかえます。

古代米の田づくりと田植え (6/14)



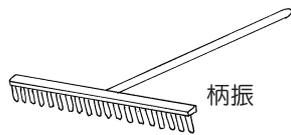
田づくり

はだしで、田んぼに入り、土を柔らかくしました。田んぼの中は気持ちよかったです。(祐輝)



代かき

田んぼの表面を柄振で、平らにすること。

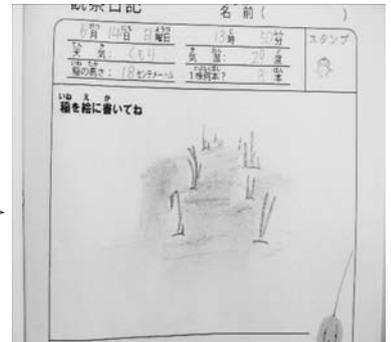


柄振



田植え
水に浮かぬように苗を3本ずつ土に植える。

6月14日(日)
今日、苗の間隔をあけながら田植えをしました。稲の高さは16cmでした。(竜一)



観察日記

・・・これから・・・



石包丁作り



稲の花



稲成長→稲刈り



脱穀と精米

～田能遺跡～



方形竪穴住居

外は、暑いけど中は涼しかった。(瑛登)



高床倉庫

お米などの食べ物を保管するために、湿気やねずみ・害虫を防ぐ目的でつくられた。(和帆)



ねずみ返し

田能資料館

開館時間

9:00～17:15

(ただし入館は16:30まで)

休館日

月曜日 (祝日の場合は翌日の火曜日も休館)

入館料

無料

駐車場

乗用車25台、大型バス5台

団体見学

事前にお申込みください。

住所

田能 6-5-1

電話番号

6492-1777

特集に夏のイベント掲載中
見てね!

